

おかげさまで10周年。KBS創研は、知識 [Knowledge] と行動 [Behavior] で問題解決 [Solution] を支援します。

10月8日は二十四節気の「寒露」です。ようやく暑さも和らいできましたが、暦の上では「露が寒冷にあって凝結する時期」となりました。秋商戦もあとわずか。比較的高額旅行を好むシニアやグループが多く動くシーズンです。取りこぼしのないよう顧客へのアプローチを致しましょう。

代表取締役 小泉 寿宏



～認定支援機関研修受講、観光先進地「境港市」視察に経営会議開催～

鳥取県 米子・境港 研修旅行報告 ～前編～

9月7日（土）から10日（火）までの4日間、本年2回目となる研修旅行を鳥取県米子市と境港市で実施しました。今回の研修旅行は、①経済産業省から認定を受けた「経営革新等支援機関（認定支援機関）」としての経営改善・事業再生研修の受講②観光先進地として水木しげるロードの集客や大型客船の誘致で成功を収めている境港市の視察 ③経営幹部による本年3回目の経営会議と盛りだくさんの予定をこなしました。今号だけでは収まらない位の充実した研修に過密スケジュールの疲れも吹き飛ばすほど得たものは大きかったと感じております。今月と次月のTogetherで2回に分けてトピックスをご紹介します。

再生のプロによる分かりやすい講義と再生の実務を網羅した充実したテキストに感動！

認定支援機関向け経営改善・事業再生研修【基礎編】を受講

9月8日（日）～9日（月） 場所：米子市皆生温泉「天水」

右の表は、今回の研修のカリキュラムです。事業再生に携わる専門家の方がご覧になると一目瞭然かと思いますが、再生実務の基本が網羅されています。旅館・ホテルを中心に数多くの再生案件に携わってきた私たちですが、特に公認会計士の方が担当する実態バランスシートの把握や金融機関の債務者に対する格付けと引当、金融支援策の実例等事業評価以外の視点を中心に大変勉強になりました。改めて確認した知識に加え不足していた知識の習得ができたこと、再生のプロである監査法人所属の講師の実務の話が聞けたこと、地元鳥取を中心とした専門家の方々との交流ができたこと等充実した2日間でした。

<講義内容>

1日目：

経営改善計画・事業再生計画の事例紹介
認定支援機関業務の位置づけ
中小企業金融をめぐる現状認識
経営改善・事業再生等の取り組み開始

2日目：

経営課題の把握
経営改善計画の策定
数値計画の策定
金融支援策とバンクミーティングモニタリング
添付資料・別添資料（説明）

TOPICS 3泊お世話になりました！

●皆生温泉「皆生シーサイドホテル」様のご紹介

皆生シーサイドホテルは、海が間近に迫る『全室オーシャンビュー』に加え、地元の幸を使った会席料理と源泉かけ流しの温泉で寛げる『旅館のおもてなし』とベッドでゆったりと寛げる『ホテルの機能性』を兼ね備えた年代やスタイルを問わず、多くの方にお楽しみいただける宿泊施設です。

皆生シーサイドホテル 代表取締役社長 港 英明 氏

「おかげさまで、4月のリニューアル以降、これまで以上に多くのお客様にご利用いただいております。KBS創研とともに、今後ともさらなる仕掛けを考えてまいりますので、機会がございましたら、山陰観光の拠点として、ぜひご利用下さいませ」

皆生シーサイドホテル

〒683-0001 鳥取県米子市皆生温泉 3-4-3

TEL：0859-34-2222



港社長(右から2人目)とホテル前で記念写真



4月にリニューアルした東館ツインルーム。全室オーシャンビューで多彩な客室が魅力

専門家の力を借りず自助努力で集客を実現！

地道な努力と継続で大型客船の誘致や観光客の誘客に成功した 鳥取県境港市の取り組みを視察

【境港市の概要】人口：36,004人。
鳥取県最西端、「弓浜半島」の北端
に位置し、三方が海に開けている。



右のように地図を逆さに見ると、ロ
シア極東から上海等中国沿岸部まで
の中間に位置することが分かる。



認定支援機関研修を終えた翌日の10日（火）、これら
の取り組みで成功を収めた境港市に足を運び関係者の皆
様から貴重な話を伺いました。

■アジアクルーズターミナル協会（ACTA）加入を契 機に大型客船の積極的な誘致を行う境港管理組合様

境港への大型客船の寄港は増加の一途を辿り、2012年
には10回でしたが、本年は20回もの寄港が実現。来年度にお
いても30回以上の寄港が予定されており本州日本海側の港
湾では最多回数を誇っています。2011年秋、中国やシンガポ
ール等6カ国7港で設立したACTAに境港は神戸港と並んで加
入、同年シンガポールで開催された国際見本市においてわが
国で唯一ブースを出店する等
積極的に誘致活動を行って
います。その取り組みを境港管理
組合の小倉誠一事務局長（写
真中央左）と関通子総務課主
幹ポートセールス担当（写真左）
のご両名から伺いました。



Q. 誘致の成功の要因は？

ACTA加入や国際見本市のブース出店により、境港の地
理的優位性や充実した背後観光があることが浸透してきたこ
とが考えられます。境港は地図を逆さに見ると分かりますが経
済発展著しいロシア極東から上海等の中国沿岸部までの中
間に位置すること、またこれらの国の主要都市から1,000 km
以内にあり各港との連携が図りやすい地理的な特徴がありま
す。

またクルーズ船寄港に際しては魅力がありかつ短い寄港時
間で完結するオプションルツアーを用意する必要がありますが、
ツアー圏域内に鳥取砂丘、足立美術館、松江城、出雲
大社に石見銀山等日本的な観光資源を数多く有しており、背
後観光が充実しているといえます。

Q. すぐ隣が鳥根県です。県を跨ると広域連携が難しいの
が常ですが・・・

境港市をはじめ米子市、松江市、安来市で構成していた「中
海市長会」に出雲市が加わり、更に鳥取県西部町村会（大山町、
伯耆町、南部町、日吉津村、江府町、日野町、日南町）がオ
プブザーバーで参加した圏域人口66万人の「中海・宍道湖・大
山圏域市長会」が昨年発足しました。これにより圏域内の連携
が促進され観光資源の情報もより入手しやすくなりました。大型客
船が一隻入港すると約4,000人の交流人口が増えます。いわば
ひとつの「まち」に匹敵する人が訪れるようになるのですからそ
の経済効果は計り知れず、連携も自ずと強固になります。（笑）

Q. 今後の展望をお聞かせください。

境港市内には、2,500 m滑走路を持つ米子空港があります。
今後はこの米子空港を絡め、ターンアラウンド（片道は航空機
等の利用）の取り組みをしたいと考えております。片道となるこ
とで当地における滞在時間が長くなり、宿泊を伴う観光も提案
できます。皆生温泉や松江温泉、玉造温泉等圏域内には有
名な温泉もあるため背後観光の魅力は高まります。

＜取材を終えて＞

戦略的かつ果敢な取り組みに「さすがこの道のプロ」と思いきや、お
二人とも鳥取県庁の職員、この世界は門外漢であられると伺い正直驚き
ました。このような先進的な取り組みを試行錯誤しながら取り組んでこ
られたご苦労は計り知れないと思いますが「いやあ、何もしてないです
よ」とさざりとおっしゃる小倉事務局長のまちなを愛する行政マンの心意
気に敬服しました。今度は是非一杯お供させていただき、更に詳しい話
を聞かせていただきたいと思います。

次号では、《ドラマによる集客だけで終わらない、「妖怪のまち」として拘
り続け入込客を獲得し続ける境港市観光協会様の取り組み》を報告します。

編集
後記

鳥取県境港市。人口約36,000人のこの町に観光客が押し寄せています。その数、年間270万人！そこには、長年に
わたる地道な努力とキーマンの存在がありました。今回のTogetherでは大型客船の誘致に成功した理由について取り
上げています。地形、背後観光、官民、これらをどう連携させていったのか。ぜひ、お読み下さい。（増田）

株式会社 K B S 創研

本社・西日本営業部：〒661-0003 兵庫県尼崎市富松町1-9-15-103 TEL：06-6423-5561/ FAX：06-6423-5571
東日本営業部：〒103-8246 東京都中央区日本橋2-6-5 日本橋2丁目ビル6階 TEL：03-6453-9088/ FAX：03-6453-9089
＜関連会社＞ネクストサポート株式会社（事業再生コンサルティング）
〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-6-20 マスイビル6階 TEL：06-6282-7226/ FAX：06-4707-3855
特定非営利活動法人 ふるさと応援隊（着地型観光支援事業）
〒604-0044 京都府中央区小川通押小路下町古城町376-205 TEL：070-6928-0602

●代表取締役：小泉寿宏
●事業内容：観光・サービス業
の経営支援
●設 立：2004年4月
●地域オフィス：関西・東京